ｎ式　　辞

春の柔らかな光を浴びて、生命の息吹が感じられる今日のよき日に、大森凡世町長様、濵高芳美教育委員様、髙出千恵ＰＴＡ会長様、保護者の皆様のご列席のもと、卒業証書授与式を挙行できますことを　心より感謝申し上げます。

八名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業証書を受け取る　みなさんの**希望に輝く目と、凛とした姿から、心身共に　逞しく成長したことを　実感しました。**

卒業証書は、皆さんがこの六年間、立派に学校生活を果たし終えたという証です。それと共に、これまで温かく見守ってくださった　ご家族や地域の方々、教え導いてくださった先生方の　深い愛情が込められている　ということも忘れないでください。

鵜川小学校でみなさんと、初めて出会った日から三年経ちました。初日からマスクをしていたので、顔と名前がなかなか覚えられませんでした。クラスの集合写真に名前を書き込み、いつも教室に持って行き、写真と顔を合わせたり、私なりにみなさんの特徴をメモしたりして，名前を覚えたことを懐かしく思い出します。

新しい生活様式として、色々制限された学校生活でしたが、みなさんはしっかり感染対策をしながらも、明るく元気に　素敵な挨拶を交わし、いつも意欲的に学習に取り組む姿に感心しました。

私たちは、毎日、学校に来て、授業を受け、友達と共に触れ合い、大きな声で語り合うことを当たり前だと思っていました。でも、この三年間を経験して、初めて日常の学校生活を送れることへの有り難さに　気づくことができました。

今年度は、二年間中止になった宿拍体験学習を，能登少年自然の家で実施することができました。みなさんは、どんな場でも、礼儀正しく、友達と協力し　励まし合いながら、元気に明るく活動することができ　自然の家の先生方からもたくさん褒めていただきました。

また、自分たちのことはもちろん、みんなが、安心して楽しく学校生活が送れるように、最上級生として自分たちができる事を考え行動に移し、鵜川小学校を支えてくれました。

運動会の縦割り応援練習を見に行った時、下級生に右手を上げることを説明するのに「お箸を持つ手だよ。」と分かりやすく優しく教えていた姿に感心しました。

休み時間は、下級生を誘って運動場で一緒に遊んだり、困っていると、優しく声をかけ手をさしのべたりする姿は、鵜川小学校の伝統である「相手の立場に立って考え　行動できる」姿であり　誇りに思っています。

卒業を祝う会では、どの学年も卒業生の、良い所をたくさん紹介してくれました。

「挨拶」「姿勢」「掃除」「テニス」「バスケット」「パソコン」「そろばん」「ピアノ」などが上手という　目に見える良さや、

「優しい」「一緒に遊んでくれる」「分かりやすい説明してくれる」「おもしろい」など、卒業生との係わりから感じた内面的な良さなど、どれも下級生にとって目標とするあこがれの姿です。

でも、これらの姿は、六年生になれば誰でもできるものではありません。一年生の時から、それぞれの学年で学ぶべきことをしっかり身につけ、日々の努力を積み重ねてきたからこそ今の姿があるのです。

在校生のみなさんも、卒業生の姿を目標として、日々の小さな努力を積み重ねていって欲しいと思います。

これから、中学校で新しい友達と出会い，自分の目標に向かって、進んでいくことになります。人生は山あり谷あり。いろいろな喜怒哀楽が待っています。でもどんなことも無駄なことはありません。

「成功は自信に，失敗を経験として」未来のあなたに生かせるはずです。努力する姿は美しく、努力の上には必ず花が咲きます。

うかわっ子の精神を忘れずに、粘り強く　前に進んでください。

卒業にあたり、皆さんに詩を贈ります。

「卒業するキミへ」　　　田口　久人

これから色々な人に出会い

多くのことを経験するかもしれない

ときには失敗をして

その度にふがいなさを感じ

悔しい想いをするかもしれない

それでもキミには

立ち上がる強さがある

たとえそばにいなくても

共に頑張る仲間がいる

生き方に正解はない

悩んで苦しんで

自分で決断するしかない

どんなことが起きても

選んだ道を信じ続けること

どんな日であっても

必ず明日はやって来る

　今できることをすればいい

最後になりましたが、保護者の皆様には、本校の教育活動に　ご理解とご協力をいただきありがとうございました。子供達のことをいつも暖かく見守って応援してくださった事を心より感謝申し上げます。

これからは、いろいろと活躍が楽しみな時期であると同時に、悩み多き時期にもなりますが、お子さんのことを、温かく見守りながら良き相談相手となって、支えていただきたいと思います。

卒業生の今後の活躍と成長を心から願い、式辞といたします。

令和五年三月十七日

能登町立　鵜川小学校

校長　　永草　いづみ